

栄養科だより



2017年1月号

今年もあっという間に年末…

もうすぐ新年を迎えますね。

栄養科だよりも 2017年1月号です！

お配りするのは12月なので少々早いですが、2017年もよろしく願っています。

さて、今月は前号に引き続きヒヤリハットについてです。

●ヒヤリハット集計

2016年9月～2016年11月の間に栄養科で報告したヒヤリハットは以下の通りです。

【病棟にて起きた出来事についてのヒヤリハット】

(1)盗食(他人の食事を奪って食べてしまった)	3件
(2)誤食(間違えて他人の食事を食べてしまった)	1件
(3)病棟でこぼしてしまった	3件
(4)誤って下膳してしまった	1件
(5)栄養科への連絡がないことによる食事提供の問題の発生	7件
(6)外泊等の日付を間違えたことによる食事提供の問題の発生	2件

【調理・食事提供に関するヒヤリハット】

(7)配食付け忘れ	3件
(8)食材の使い間違い	3件
(9)休日の食札処理の間違い	1件
(10)食札を読み違えて異なる食形態を提供してしまった	1件
(11)箸が折れていた	1件
(12)異物混入	2件
(13)栄養事務のミス	8件

●ヒヤリハットをどう活かしていくか…

病棟で起きた出来事についてのヒヤリハットには、どのような危険があると考えますか？

まず、どのヒヤリハットも患者様に適正な栄養量が提供されないことになります。さらに、盗食や誤食では、軟菜の人が常菜を食べてしまったなどという、窒息などの危険があります。下膳してしまったり、こぼしてしまったりした場合は、もし禁食のある方だったら…と考えると、栄養科として提供できるものがなくなってしまう可能性もあります。それらの危険を病棟側と共有するためにヒヤリハット報告をお願いしています。

調理・食事提供に関するヒヤリハットは、栄養科のミスです。

同じような栄養科のミスを減らしていくためにヒヤリハット報告をお願いしています。

たとえば…

おかずを付け忘れてしまった→[要因]食数を把握せずに器の数を出した→[改善]食数を把握した上で、器の数を数えて出して盛り付けるようにした→[結果]余ったら付け忘れていないかもしれないと気付くことができるようになった
というように、起きたミスを作業の改善につなげていきます。

まだまだ検討中の事例もありますが、今後も改善のアイデアの提供にご協力をお願いいたします。